

マレーシアの廃棄物処理施設が本格稼働開始

JFE エンジニアリング株式会社（社長：大下 元、本社：東京都千代田区）のグループ会社である J&T 環境株式会社（社長：露口 哲男、本社：神奈川県横浜市、以下、「J&T 環境」）と JFE エンジニアリングマレーシア（社長：末廣 周、本社：マレーシア国クアラルンプール、以下、「JFEE マレーシア」）が資本参加する J&T ベルジャヤ・アラム・ムルニ社[※]（社長：コー・チー・ヨン、本社：マレーシア国クアラルンプール、以下、「JBAM 社」）は、建設を進めていた産業廃棄物処理施設の本格稼働を 3 月 13 日より開始しました。

JBAM 社はマレーシア半島全域から回収される廃液、廃油、医療系廃棄物等の焼却処理・セメント固化処理・埋立処分を行う指定産業廃棄物処理センター（以下、「SSWTC」、所在：セランゴール州）の運営会社であり、2023 年 2 月より埋立事業を開始しています。このたび、JFEE マレーシアおよび月島エンジニアリング マレーシア株式会社（社長：松原 淳、本社：マレーシア国クアラルンプール）の共同企業体で建設を行っていた焼却プラントが完成したことにより、SSWTC 開所式を執り行い、同日、本格的な運用を開始しました。

本事業は、当社グループ初の海外での産廃処理事業となり、日本国内で様々なリサイクル事業を展開し、廃棄物処理に豊富な経験と操業実績を有する J&T 環境と、マレーシア国内における廃棄物処理プラントや化学プラントなど、数多くの建設実績とプロジェクト遂行力を有する JFEE マレーシアが参画します。

両社は今後、マレーシア国内で深刻化している産業廃棄物由来の環境汚染に対し、本プラントの安定操業により適正な廃棄物処理の促進に貢献します。

当社グループは、今後も国内外で同分野における建設・運営事業への参画などを通じ、SDGs と資源循環型社会の実現に貢献してまいります。

※<https://www.jfe-eng.co.jp/news/2021/20210730.html> (2021 年 7 月 30 日公表)

■JBAM 社概要

1. 会社名 : J&T ベルジャヤ・アラム・ムルニ社
2. 代表者 : コー・チー・ヨン
3. 本社 : マレーシア国クアラルンプール
4. 資本比率 : ベルジャヤ・エンバイロ・ホールディングス^(※) 70%
(※) ベルジャヤ・グループ社からナザ・コーポレーション・ホールディングス社へ株式譲渡予定
J&T 環境株式会社 25%
JFE エンジニアリングマレーシア 5%
5. 事業概要 : 産業廃棄物の総合処理事業
廃液、廃油、医療系廃棄物、廃溶剤等の焼却・埋立・固化等
6. 焼却プラント : JFEE マレーシアと月島エンジニアリング マレーシアの共同企業体により建設

■SSWTC 開所式の様子 (3月13日)



左から

J&T 環境株式会社 代表取締役社長 露口 哲男
マレーシア投資開発庁 副代表 Sivasuriyamoorthy 様
環境局 セランゴール州局長 Nor Aziah 様
環境局 副局長 Norhazni 様
在マレーシア日本大使館 駐マレーシア大使 高橋 克彦 様
JFE エンジニアリング株式会社 代表取締役社長 大下 元
J&T ベルジャヤ・アラム・ムルニ社 代表取締役社長 Koh Chee Yong

■プラント全景



本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。
JFE エンジニアリング株式会社 総務部 広報室 TEL:045-505-8953